「特定保健用食品の表示許可等について」の一部改正について

改正後	現行（最終改正　令和２年 11 月 17 日付け消食表第 431 号）
別添３ 特定保健用食品（規格基準型）制度における規格基準 特定保健用食品（規格基準型）制度における規格基準を以下のとおり設定する。なお、本文書で用いられる略語は別添１及び別添２によることとする。 １．関与成分について 関与成分は別表の第１欄に掲げるものとし、定められた成分規格（別紙）に適合していること。なお、一品目中に別表の第１欄に掲げるものを複数含んではならないこと。 一日摂取目安量に含まれる関与成分の量は別表の第２欄に掲げる分量とすること。 ２．食品形態及び原材料の種類について （１）食品形態は、別表の区分ごとに既に許可されているものとすること。 （２）・（３）　（略）	別添３ 特定保健用食品（規格基準型）制度における規格基準 特定保健用食品（規格基準型）制度における規格基準を以下のとおり設定する。 １．関与成分について 関与成分は別表１の第１欄に掲げるものとし、定められた成分規格（別紙）に適合していること。なお、一品目中に別表１の第１欄に掲げるものを複数含んではならないこと。 一日摂取目安量は別表１の第２欄に掲げる分量とすること。 ２．食品形態及び原材料の種類について （１）食品形態は、別表１の区分ごとに既に許可されているものとすること。 なお、平成 28 年９月 30 日において特定保健用食品の表示が既に許可されている食品形態については、別表２のとおり取りまとめたので参考にされたい。 （２）・（３）　（略）

３．表示について

保健の用途の表示は別表の第３欄のとおり、摂取をする上での注意事項は別表の第４欄のとおり表示すること。ただし、区分Ⅴ～Ⅷにおいて、第３欄の保健の用途の記載順序等は必要に応じて変更しても差し支えない。なお、必要に応じた注意事項の記載を求める場合がある。

容器包装において関与成分以外の原材料に係る事項を強調して表示する等、不適切な表示を行うものでないこと。

別表

	第１欄	第２欄	第３欄	第４欄
区　　分	関与成分	一日摂取目安量に含まれる関与成分の量	保健の用途の表示	摂取をする上での注意事項
Ⅰ（食物繊維）	難消化性デキストリン（食物繊維として）	３ｇ～８ｇ	○○（関与成分）が含まれているのでおなかの調子を整えます。	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。
	ポリデキストロース（食物繊維として）	７ｇ～８ｇ		
	グアーガム分解物（食物繊維として）	５ｇ～１２ｇ		
Ⅱ（オリゴ糖）	大豆オリゴ糖	２ｇ～６ｇ	○○（関与成分）が含まれておりビフィズス菌を増やして腸内の環境を良好に保つので、おなかの調子を整え	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が
	フラクトオリゴ糖	３ｇ～８ｇ		

３．表示について

表示できる保健の用途は別表１の第３欄のとおり、摂取上の注意事項は別表１の第４欄のとおり表示すること。なお、必要に応じた注意事項の記載を求める場合がある。

容器包装において関与成分以外の原材料に係る事項を強調して表示する等、不適切な表示を行うものでないこと。

別表１

	第１欄	第２欄	第３欄	第４欄
区　　分	関与成分	一日摂取目安量	表示できる保健の用途	摂取上の注意事項
Ⅰ（食物繊維）	難消化性デキストリン（食物繊維として）	３ｇ～８ｇ	○○（関与成分）が含まれているのでおなかの調子を整えます。	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。
	ポリデキストロース（食物繊維として）	７ｇ～８ｇ		
	グアーガム分解物（食物繊維として）	５ｇ～１２ｇ		
Ⅱ（オリゴ糖）	大豆オリゴ糖	２ｇ～６ｇ	○○（関与成分）が含まれておりビフィズス菌を増やして腸内の環境を良好に保つので、おなかの調子を整え	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が
	フラクトオリゴ糖	３ｇ～８ｇ		

	乳果オリゴ糖	2g～8g	ます。	増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。
	ガラクトオリゴ糖	2g～5g		
	キシロオリゴ糖	1g～3g		
	イソマルトオリゴ糖	10g		
Ⅲ(難消化性デキストリン)	難消化性デキストリン（食物繊維として）	4g～6g※	食物繊維（難消化性デキストリン）の働きにより、糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適しています。	血糖値に異常を指摘された方や、糖尿病の治療を受けておられる方は、事前に医師などの専門家にご相談の上、お召し上がり下さい。 摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。

	乳果オリゴ糖	2g～8g	ます。	増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。
	ガラクトオリゴ糖	2g～5g		
	キシロオリゴ糖	1g～3g		
	イソマルトオリゴ糖	10g		
Ⅲ（難消化性デキストリン）	難消化性デキストリン（食物繊維として）	4g～6g※	食物繊維（難消化性デキストリン）の働きにより、糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適しています。	血糖値に異常を指摘された方や、糖尿病の治療を受けておられる方は、事前に医師などの専門家にご相談の上、お召し上がり下さい。 摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。

Ⅳ（難消化性デキストリン）	難消化性デキストリン（食物繊維として）	5ｇ※	食事から摂取した脂肪の吸収を抑えて排出を増加させる食物繊維（難消化性デキストリン）の働きにより、食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにするので、脂肪の多い食事を摂りがちな方、食後の中性脂肪が気になる方の食生活の改善に役立ちます。	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。
Ⅴ（難消化性デキストリン） ※区分Ⅰ・Ⅲの組合せ	難消化性デキストリン（食物繊維として）	４ｇ～６ｇ※	難消化性デキストリンの働きにより、 ・おなかの調子を整えるので、お通じの気になる方に適しています。 ・糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適しています。	血糖値に異常を指摘された方や、糖尿病の治療を受けておられる方は、事前に医師などの専門家にご相談の上、お召し上がり下さい。 摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。

Ⅳ（難消化性デキストリン）	難消化性デキストリン（食物繊維として）	5ｇ※	食事から摂取した脂肪の吸収を抑えて排出を増加させる食物繊維（難消化性デキストリン）の働きにより、食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにするので、脂肪の多い食事を摂りがちな方、食後の中性脂肪が気になる方の食生活の改善に役立ちます。	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。
（新設）				

Ⅵ（難消化性デキストリン） ※区分Ⅲ・Ⅳの組合せ	難消化性デキストリン（食物繊維として）	5ｇ※	難消化性デキストリンの働きにより、 ・糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適しています。 ・食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにするので、脂肪の多い食事を摂りがちな方、食後の中性脂肪が気になる方の食生活の改善に役立ちます。	血糖値に異常を指摘された方や、糖尿病の治療を受けておられる方は、事前に医師などの専門家にご相談の上、お召し上がり下さい。 摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。		（新設）
Ⅶ（難消化性デキストリン） ※区分Ⅰ・Ⅳの組合せ	難消化性デキストリン（食物繊維として）	5ｇ※	難消化性デキストリンの働きにより、 ・おなかの調子を整えるので、お通じの気になる方に適しています。 ・食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにするので、脂肪の多い食事を摂りがちな方、食後の中性脂肪が気になる方の食生活の改善に役立ちます。	摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。		（新設）

Ⅷ（難消化性デキストリン） ※区分Ⅰ・Ⅲ・Ⅳの組合せ	難消化性デキストリン（食物繊維として）	5ｇ※	難消化性デキストリンの働きにより、 ・おなかの調子を整えるので、お通じの気になる方に適しています。 ・糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適しています。 ・食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにするので、脂肪の多い食事を摂りがちな方、食後の中性脂肪が気になる方の食生活の改善に役立ちます。	血糖値に異常を指摘された方や、糖尿病の治療を受けておられる方は、事前に医師などの専門家にご相談の上、お召し上がり下さい。 摂り過ぎあるいは体質・体調によりおなかがゆるくなることがあります。 多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。 他の食品からの摂取量を考えて適量を摂取して下さい。

※１日１回食事とともに摂取する目安量

（削除）

（新設）

※：１日１回食事とともに摂取する目安量

別表２

「特定保健用食品（規格基準型）の食品形態」

平成 28 年９月 30 日現在

食品形態の範囲（日本標準商品分類より）

日本標準商品分類（総務省統計局統計基準部編）を基に設定

	第１欄	第２欄

区分	分類番号	食品形態の範囲
Ⅰ（食物繊維：お腹の調子）	７２　３１	茶（ティーバッグ）
	７２　７０１	ビスケット類
	７２　７０３	米菓
	７２　７０６	洋生菓子
	７３　１１１	ハム類
	７３　１１２	ソーセージ類
	７４　１８６	特殊かまぼこ
	７５　１２９	即席みそ汁
	７５　３９７９９	おかゆ
	７６　１２	清涼飲料水
	７６　１９	乳性飲料
	７６　１９	粉末清涼飲料（果実、野菜、ココア）
Ⅱ（オリゴ糖：お腹の調子）	６９　９７９９	テーブルシュガー
	７２　５２２	菓子パン
	７２　７０１	ビスケット類
	７２　７１１	キャンデー類
	７２　７１２	チョコレート類
	７２　７９９	錠菓
	７２　８０３４	充填豆腐
	７３　２４１	はっ酵乳
	７３　２４２	乳酸菌飲料

	７５　１２９	即席みそ汁
	７５　１５１	醸造酢
	７６　１２	清涼飲料水
	７６　１９	粉末清涼飲料（果実、ココア、コーヒー）
Ⅲ（難消化性デキストリン：血糖値）	７２　３１	茶（ティーバッグ）
	７２　５１２２	乾めん（そば）
	７２　５２９	パン
	７２　６２９	乾燥かゆ
	７２　７０３	米菓
	７２　８０３	とうふ
	７３　２４１	はっ酵乳
	７５　１２９	即席みそ汁
	７５　１８１	乾燥スープ
	７５　３９７９９	包装米飯（白飯）
	７６　１２	清涼飲料水
	７６　１９	粉末清涼飲料（野菜、茶、コーヒー）
Ⅳ（難消化性デキストリン：脂肪）	７６　１２	清涼飲料水

食品形態の範囲は、区分毎に示した第１欄のうちの第２欄の範囲とする。

（別紙）　（略）	（別紙）　（略）